



法政大学イノベーション・マネジメント研究センター 国際シンポジウム

地理的表示制度と経済連携協定

EU、イタリア、および日本におけるGIの実践と効果

2017年7月にEUと日本は経済連携協定(EPA)交渉で大筋合意し、地理的表示として登録された伝統的農林水産物と食品が相互に保護されることになりました。EU市場における日本の銘柄牛や農産物の需要が高まり輸出拡大が期待されつつ、定められた原産地で厳格な生産方法を守って作られた製品以外は似た名称を使えなくなるケースも出てきます。今回のシンポジウムではイタリア大使館との共催で、日本の農林水産省、駐日欧州連合(EU)代表部、フィレンツェ大学准教授、GI登録申請者団体をお招きし、イタリアと日本の農林水産物・食品のGIの効果を政策的、理論的、実務的側面から大局的に議論します。



司会
木村 純子



プログラム



日本語
英語
同時通訳

- 13:30~13:40【開会挨拶】木村 純子
(法政大学経営学部教授、イノベーション・マネジメント研究センター所員)
- 13:40~13:50【挨拶】ジョルジョ・スタラーチエ氏(駐日イタリア大使)
杉中 淳氏(農林水産省食料産業局知的財産課課長)
- 13:50~14:25【講演①】メルヴィ・カーロス氏(駐日欧州連合(EU)代表部参事官)
- 14:25~15:00【講演②】杉中 淳氏
(休憩)
- 15:20~16:15【講演③】アンドレア・マレスコッティ氏(フィレンツェ大学准教授)
- 16:15~16:50【講演④】木村 純子
- 16:50~17:25【講演⑤】奥谷 陽一郎氏(西尾茶協同組合事務局長)
- 17:25~17:30【閉会挨拶】田路 則子
(法政大学イノベーション・マネジメント研究センター所長、経営学部教授)

主催：法政大学イノベーション・マネジメント研究センター 共催：イタリア大使館

参加費
無料

定員
先着150名
定員に達し次第締切

申込締切
11月19日(日)

2017年 **11月24日(金)**
13:30~17:30(開場13:00)

法政大学市ヶ谷キャンパス
ボアソナード・タワー26階 スカイホール

専用サイトからお申し込みください
【PC・スマートフォン】<https://www.event-u.jp/fm/10851>
【携帯電話】<https://www.event-u.jp/fm/m10851>



法政大学市ヶ谷キャンパス案内図



PC・スマートフォン
申込サイト



携帯電話
申込サイト

お問い合わせは
下記まで



法政大学イノベーション・マネジメント研究センター



〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
TEL: 03-3264-9420 FAX: 03-3264-4690
E-mail: cbir@adm.hosei.ac.jp
URL: <http://riim.ws.hosei.ac.jp>